

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】令和 3 年 7 月 26 日 (2021.7.26)

【公開番号】特開 2020-151190 (P2020-151190A)  
 【公開日】令和 2 年 9 月 24 日 (2020.9.24)  
 【年通号数】公開・登録公報 2020-039  
 【出願番号】特願 2019-52331 (P2019-52331)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 4 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 5 月 19 日 (2021.5.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

遊技の進行を制御する遊技制御手段と、

遊技球を払い出す払出手段と、

遊技者にとって有利な特別遊技を実行するか否かの抽選に関する設定値を設定可能な設定手段と、を備え、

前記遊技の進行が可能な遊技可能状態、又は前記設定値に関連して前記遊技の進行が不可となる遊技不可状態になり得る遊技機であって、

前記遊技不可状態において、前記払出手段による遊技球の払い出しを実行可能であることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

(1) 本発明は、遊技の進行を制御する遊技制御手段と、遊技球を払い出す払出手段と、遊技者にとって有利な特別遊技を実行するか否かの抽選に関する設定値を設定可能な設定手段と、を備え、前記遊技の進行が可能な遊技可能状態、又は前記設定値に関連して前記遊技の進行が不可となる遊技不可状態になり得る遊技機であって、前記遊技不可状態において、前記払出手段による遊技球の払い出しを実行可能であることを特徴とする。